平成30年度～令和4年度の不登校児童生徒の状況について

(単位：人)

		小学校 不登校児童数	1,000人当たりの 不登校児童数	中学校 不登校生徒数	1,000人当たりの 不登校生徒数	小中合計	1,000人当たりの 不登校児童生徒数
平成30年度 (2018年度)	奈良市	95	6.1	282	37.9	377	16.3
	奈良県	428	6.2	1,243	33.3	1,671	15.7
	全国	44,841	7.0	119,687	36.5	164,528	16.9
令和元年度 (2019年度)	奈良市	162	10.4	358	49.1	520	22.7
	奈良県	650	9.5	1,470	40.0	2,120	20.3
	全国	53,350	8.3	127,922	39.4	181,272	18.8
令和2年度 (2020年度)	奈良市	199	13.0	380	51.6	579	25.5
	奈良県	755	11.2	1,594	43.5	2,349	22.6
	全国	63,350	10.0	132,777	40.9	196,127	20.5
令和3年度 (2021年度)	奈良市	239	15.6	500	69.6	739	32.8
	奈良県	1,013	15.3	1,988	54.5	3,001	29.2
	全国	81,498	13.0	163,442	50.0	244,940	25.7
令和4年度 (2022年度)	奈良市	287	18.8	552	77.1	839	37.5
	奈良県	1,145	17.6	2,229	62.1	3,374	33.4
	全国	105,112	17.0	193,936	59.8	299,048	31.7

※不登校の定義・・・文部科学省の調査では、「欠席日数」と「出席停止・忌引き等の数」の合計が年間30日以上登校しなかった児童生徒のうち、「何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくてもできない状況にあること（ただし、病気や経済的理由等によるものを除く）」と定義している。